

ふくい県民活動・ボランティアセンター 情報誌

Navi

po and olunteer nformation

No.57

2014.9

平成26年8月豪雨の被災地・兵庫県丹波市で 本県の災害ボランティアが活躍しました！

県災害ボランティアセンター連絡会では、8月15日から降り続いた大雨により大規模な浸水被害の発生した兵庫県丹波市での災害ボランティア活動に参加していただくため、福井県から現地災害ボランティアセンターまでのバスを運行しました。8月22～31日の運行期間中に延べ231名の方が乗車され、被災地で住宅に流れ込んだ土砂の清掃や、汚れた家財の片付けなどにあたりました。

多くの県民の皆さま方にご協力いただき、心から感謝申し上げます。



◀ 現地スタッフから説明を受けるボランティア



◀ 床下浸水した住宅の泥上げ作業



◀ 住宅の庭に流れ込んだ土砂の撤去



◀ 泥で汚れた床の清掃

おしらせ

県では、平常時から災害ボランティアの登録を進めています。「福井県社会貢献活動支援ネット」から登録してください。「災害救援」分野で登録いただければ、災害ボランティアの募集があった際に、いち早くメールでお知らせします。

特集

ネットで便利！ ボランティアの募集&情報検索

県では、県民のみなさんにさまざまなボランティア情報を提供するためのサイト「福井県社会貢献活動支援ネット(通称:支援ネット)」を平成24年6月から運用しています。

支援ネットに会員登録すると…

- ボランティアをしたい人が会員登録すると、ボランティア募集情報を閲覧するだけでなく、希望する「活動分野」や「活動場所」等に応じた最新の募集情報がメールで送られてきます。
- ボランティアを募集したい団体が会員登録すると、募集情報や団体の活動内容等を掲載することができます。

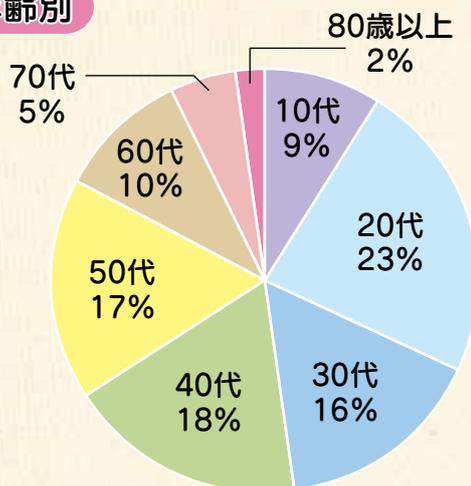
今回は、運用開始から平成26年7月末までのサイトの利用状況等について分析し、支援ネットを上手に活用するためのポイントをまとめてみました。

さまざまな年代、職業の方がボランティア会員になっています

▶支援ネットには、平成26年7月末現在で516件(個人、団体含む)のボランティア会員が登録しており、中でも個人会員の492人を年齢別で見ると20代の会員が最も多く、約2割を占めています。また、平日のボランティア活動への参加が期待できる60代以上の会員も80人以上登録しています。

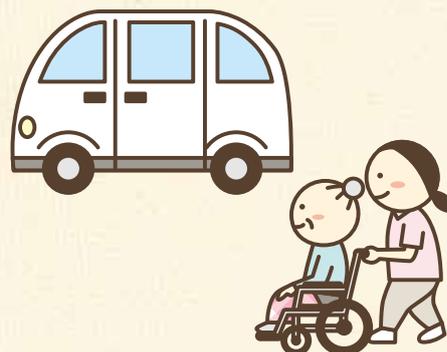
▶個人会員の職業は多種多様ですが、有資格者も182人登録されています。特に多いのが保健・福祉に関する資格(介護士・介護福祉士、看護師等)を持つ会員で36人。また、子どもの健全育成に関係する資格を持つ方(教員、保育士等)も19人登録されています。その他、少数ですが簿記や心理カウンセラー、調理師等の資格を持った方も登録されています。

年齢別



ボランティアスタッフを探す際の支援ネット活用ポイント

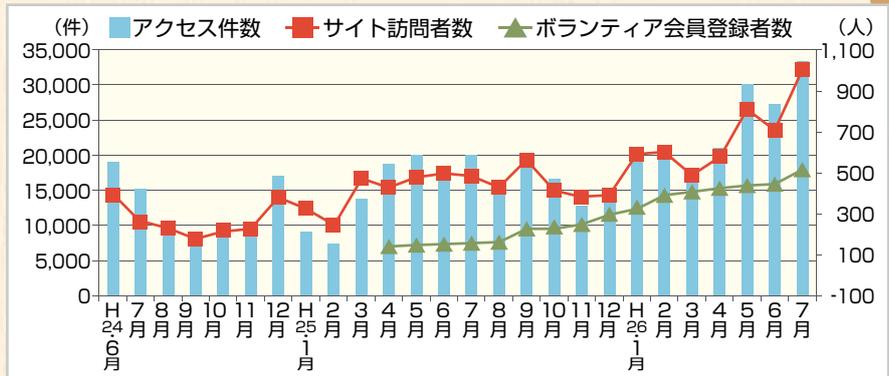
年齢や希望する活動地域・活動分野、資格などの項目でターゲットを絞ってボランティア情報を提供することもできます。ご希望の方はふくい県民活動・ボランティアセンター、または市町、市町社協のボランティア担当までご相談ください。



500人以上の方が支援ネットを利用しています

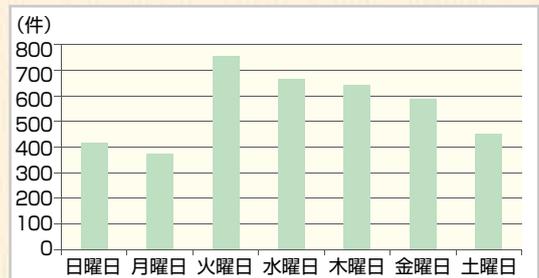
▶ 支援ネットのサイトを閲覧している人の数(サイト訪問者数)は月平均453人(26年7月末)ですが、今年4月以降は毎月500人を超えています。グラフでみると、サイト訪問者数がボランティア会員登録者数を大きく上回っており、会員以外にも多くの方がサイトを見ていることが伺えます。

利用状況の推移



- ▶ 月平均アクセス件数(ページビュー数)は16,976件で、多い月は3万件を超えています。
- ▶ 1人が1回の訪問で見るページ数は平均20ページと大変多く、たくさんの募集情報を見て、自分にあった活動を探していると推測されます。
- ▶ 土・日よりも平日、特に火～木曜の週半ばのアクセスが多くなっています。また、時間帯では、午前中に比べて午後～深夜のアクセスが多いという結果でした。

曜日別平均アクセス件数

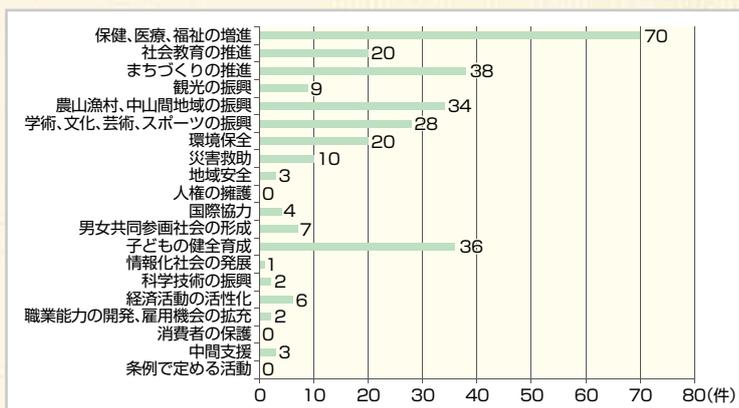


ボランティア募集の際の支援ネット活用ポイント

募集情報を掲載する場合は、火曜日の午前中までにアップすると、より多くの人に見てもらえます！

さまざまな分野のボランティア募集情報を掲載しています

活動分野別募集情報件数 (1件の募集が複数の活動分野にまたがっている場合あり)



運用開始から平成26年7月末までの間に支援ネットに掲載されたボランティア募集情報は157件で、さまざまな分野の募集情報が常時30件以上掲載されています。

介護福祉施設でのボランティアなど、保健、医療、福祉の分野が最も多くなっていますが、イベントの運営補助などといったまちづくりの推進や子どもの健全育成に関わる活動も多くあります。



支援ネット会員登録のメリット

ボランティア会員として支援ネットに登録された方には、新しい募集情報が掲載されると、すぐにメールでお知らせします！



福井県社会貢献活動支援ネットへの会員登録はこちらから

<https://www.navi-fukui.jp/>

福井県 支援ネット



県内NPO活動紹介

平成25年度
県民社会貢献活動知事奨励賞
大鳥羽老人クラブ

概要

事務所: 三方上中郡若狭町大鳥羽24-26
TEL: (0770)-64-1801

継続は力なり!地域で活躍する元気な老人クラブ



JR大鳥羽駅周辺の美化活動に取り組む大鳥羽老人クラブのみなさん

一部の区民から 広がったボランティアの輪

山々の緑に囲まれた若狭町大鳥羽地区。この地区に住む65歳以上の住民53人が組織する大鳥羽老人クラブでは、毎月2回、JR小浜線の大鳥羽駅に置かれた空き缶回収ポストの分別作業をボランティアで行っています。「おはようございます。」「ご苦労様です。いただきます。」作業をする会員と駅の利用者との間では、明るいあいさつと笑顔が交わされます。

大鳥羽老人クラブがこうしたボランティア活動を始めたきっかけについて、現会長の松宮利秀さんと、前会長の松宮保彦さんにお聞きしました。「20年以上前、買い物や通院のためによく列車を利用していた女性たちが、誰とはなしに、ほうきやちりとりを持ち寄って駅の清掃を始めたそうです。それがきっかけで、平成4年度からは老人クラブの活動として駅舎周辺の清掃や草刈りなどを行うようになったと聞いています」。

駅舎周辺の美化活動は、現在も年2回、継続的に実施していて、駅舎を利用する多くの人たちから喜ばれています。しかし、会員の皆さんには『ボランティアをしている』という意識はあまりないようで、「駅の利用者はほとんど地区の人なので、駅は地域の共有スペースという意識があるんです。きれいだと、自分たちが気持ちいいんですよ。」と笑顔で話してくれました。

地域に密着した活動を長年実施

また、大鳥羽老人クラブは、子供たちの安全を守る「見守り隊」としても活躍しています。所属する鳥羽地区老人クラブが、鳥羽小学校から見守り活動を依頼されたことから、大鳥羽老人クラブは1年のうち2か月間を受け持ち、下校時の子どもたちを見守っています。「大変ですけど、わいわいと楽しいですよ。」子どもたちの笑顔やにぎやかなおしゃべりは、活動のやりがいになっているようです。その他にも、区内の集落センターに飾る門松の作成を昭和63年から続けるなど、長年地域に密着した社会貢献活動を継続しています。

これからの活動についてお聞きすると、「今の活動を続けていくことが大切だと思っています。昨年度から、毎年2回行っているクラブの総会に合わせて、健康づくりや知識向上のための講座を行っているんですよ。活動継続のためには、心身ともに健康でなくてはいけませんからね。」と教えてくださいました。みなさん、いつまでもお元気で、活動を続けてくださいね。



区民に“正月の風物詩”として親しまれている門松

平成25年度
県民社会貢献活動知事奨励賞
福井市歴史ボランティアグループ「語り部」

概要

問合せ先: (公財)歴史のみえるまちづくり協会内
福井市歴史ボランティアバンク「語り部」事務局
TEL: (0776)-35-0855
関連HP: http://www.fukui-rekimachi.jp/h_volunteer.html

郷土の歴史を語り継ぐ52人の「語り部」たち

福井の歴史・文化を県内外にPR

戦国大名朝倉氏の城下町跡「一乗谷朝倉遺跡」、柴田勝家が築いた幻の名城「北の庄城址公園」、福井藩主松平家の別邸「養浩館庭園」・・・県都福井には数々の歴史遺産が存在しています。その魅力を県内外に広く伝えようと活動しているのが、福井市歴史ボランティアグループ「語り部」の皆さんです。

「地元の歴史を再認識し、調査して掘り下げ、ストーリーを作り上げる。そして、自分の言葉で伝える。それが私たちの活動の基本です。」と、会長の板倉洋一さんが教えてくれました。

グループが発足したのは、平成10年。「郷土・福井市の歴史・文化をもっと知ってほしい」と願う仲間が集まり、歴史に興味を持つ人を公募してグループを結成しました。

現在、会員は52人に増え、年間1万人近くの人たちを希望のコースやテーマにあわせて案内しています。「史跡の散策というと、高齢者の方が多いと思われがちですが、若者のグループや、出張で福井に来たサラリーマンを案内することも多いんですよ。そういう人たちに、1つでもよい思い出を持って帰ってもらいたいという『おもてなし』の心で活動をしています。ガイドをした人から後日お礼の手紙などをもらうと、本当にうれしいものです。」板倉さんにはこやかに語ってくれました。



小学校の校外学習でガイドを務める会員



ガイドの技能向上に向けた勉強会の様子

ガイドだけじゃない、歴史ボランティアの活動

「語り部」の皆さんは、福井への来訪者だけでなく、地域の人々に郷土の歴史を理解し、誇りをもってもらうための活動にも力を入れています。その一つが、出張講演。会員が、公民館や職場の研修会などに講師として出向き、さまざまなテーマで講演を行っています。「講演をより分かりやすく、おもしろいものにしたいという思いから、月1回程度、会員同士の勉強会を開催しています。自分が作り上げたストーリーを、まずは会員の前で発表して意見をもらい、反映させるようにしているんです。」板倉さんの話からは、会員の皆さんの熱意が伝わってきます。

最後に、今後のグループの活動についてお聞きしました。「1人でも多くの人に地元の歴史に興味を持ってもらうため、市民を対象としたまちあるき(史跡めぐり)を実施したいと思っています。また、北陸新幹線の敦賀延伸や福井国体の開催などにより多くの方が来県するようになるので、『おもてなし』の心を一層大切に、活動していきたいですね。」「語り部」の皆さんの活躍で、未永く福井の歴史遺産が継承されていくことが望まれます。



はっらっ! アクティブシニア

第2回

豊富な経験や知識・技術を活かし積極的に社会貢献活動を展開しているアクティブシニアの団体をご紹介します。2回目です。

今回は、子どもに関わるボランティア活動を行っている県内の団体をご紹介します。

『子どもに関わるボランティア』活動グループ

アクティブシニアの社会参加を進めるため、県が活動を応援している「達年」地域ボランティア活動グループ※1と、県社会福祉協議会が知識や技術を身に着け新たな地域活動の担い手を養成・支援する「アクティブ・シニア養成講座」※2を修了して活動している団体の中から3団体をご紹介します。

※詳細は、※1

※2

★合掌座★

【活動拠点】主として嶺北地域

【活動内容】命の大切さを伝える「波乱万丈の果て」演劇他4作品と、自作紙芝居13本を創作し、公民館、お寺、学校等で披露

【団体PR】

- ・幼稚園児から中学生までの子どもたちに命の大切さを伝えるため、「笑いあり、涙あり」の脚本による演劇等を披露しています。
- ・休みの日は、子どもたちも演劇をする側に、紙芝居を読む側にも参加し、盛り上げます。
- ・子どもたちを含め、多くの皆さんが「明るく、正しく、仲良く」元気を出し、喜びを見出してくだされば、幸せです。

【会員数】14名(うち9名は子ども会親子)



★COSAPO(コサポ)★

【活動拠点】鯖江市

【活動内容】各地域で子育て中の親子の見守りやサポート
双子を持つお母さんの仲間づくりをサポート
創作人形劇の上演、子育て講座や託児の実施 等

【団体PR】

- ・子ども達の「ものを大切に作る気持ち」を育むため、壊れたおもちゃを修理する「おもちゃ病院」の活動を行う会員もいます。
- ・折り紙などサークル活動を行う会員もあり、その活動は、COSAPO全体では年間数十回にも及びます。
- ・子ども達を地域全体で支えよう！がモットー。シニア世代がサポートしているつもりが、逆にお母さんや子ども達からパワーをもらっています。

【会員数】約20名(シニアの方)



★福井絵本くらぶ★

【活動拠点】福井市・勝山市・鯖江市・坂井市・丹南地区

【活動内容】幼児や小学生、高齢者を対象に絵本の読み聞かせやお話を実施

【団体PR】

- ・保育所や小学校、高齢者施設や障害者施設等を、2人1組で訪問し、おすすめの絵本を持参し読み聞かせを行っています。
- ・読み聞かせは、本への興味だけでなく、聞く力、創造する力を育てると言われており、赤ちゃんからお年寄りまで、かけがえない時間を一緒に過ごし、絵本の魅力を伝えていきたいと思っています。

【会員数】25名



相談員がお答えします

ボランティア・NPO

なるほどQ&A



Q NPO法人の会計について、無料で相談できる場所はありますか？

A ふくい県民活動・ボランティアセンターでは、4～12月の毎月第1水曜日に無料の会計税務相談会を開催しています。

税理士が計算書類の作成や税金の申告などといった会計処理について、個別に相談に応じています。相談者からは「ずっと疑問だった点がすっかり解消した」「個別相談なので、納得いくまで細かく質問できた」などという声が寄せられています。

また、希望があればセンターの相談員も同席し、問題の解決に向け、より具体的な相談ができるようアドバイスしますので、初めての方でもお気軽にご利用ください。

法人格の有無に関わらず、社会貢献活動を行っている団体であれば、どなたでもお申込みいただけます。

平成26年度の会計税務相談

【対象】 NPO法人または社会貢献活動を行っている市民団体

【開催日】 10月1日(水)、11月5日(水)、12月3日(水)

【時間】 13:30～16:30の間(完全予約制)
1法人当りの相談時間は45分程度

【場所】 ふくい県民活動・ボランティアセンター

【相談料】 無料

【申込み】 各相談日の前週の金曜日までに電話、メールでお申込みください(先着順)

【協力】 北陸税理士協会 福井支部

【申込み・問合せ先】

ふくい県民活動・ボランティアセンター
TEL 0776-29-2522

E-mail f-npo-c@ceres.ocn.ne.jp

Q NPO法人の役員が任期満了となったが、全員が再任した場合、県への届出は必要ですか？

A 県への届出は必要です。
NPO法人は、役員の氏名または住所もしくは居所に変更があった場合には、遅滞なく、変更後の役員名簿を添えて、その旨を所轄庁に届け出なくてはならないことになっており(法23①)、次の①～⑧すべてについて届出が必要です。

- | | |
|--------|--------------|
| ① 新任 | ⑤ 辞任 |
| ② 再任 | ⑥ 解任 |
| ③ 任期満了 | ⑦ 住所または居所の異動 |
| ④ 死亡 | ⑧ 改姓または改名 |

このため、たとえ役員全員が再任であったとしても「役員変更届出書」に変更後の役員名簿を添えて、速やかにふくい県民活動・ボランティアセンターへ提出してください。

なお、代表権を有する理事については、法務局への再任の変更登記も必要ですので、ご注意ください。



役員変更等の届出書類

届出書類	部数	備考
① 役員変更届出書	1部	—
② 変更後の役員名簿	2部	—
③ 就任承諾書および誓約書の謄本	1部	役員が新たに就任した場合のみ添付が必要です。
④ 役員の住所または居所を証する書面 ※住民票、外国人登録原票証明書等(コピー不可)	1部	

※①～③の様式は、ふくい県民活動・ボランティアセンターのHPからダウンロードできます。
(<http://info.pref.fukui.jp/danken/npo/>)



ボランティア関連情報

NPO関連情報

● ボランティアポイント制度をご存じですか？

ボランティア活動を始める“きっかけ”や活動継続の“励み”としていただくため、県と県社会福祉協議会では「福縁ボランティアポイント制度」を実施しています。ぜひご参加ください。

【制度の内容】

希望者にポイントカードを配布し、活動の実績に応じてポイントを発行（カードへのスタンプ押印）します。活動1回（1時間以上）につき1ポイントとし、10ポイント集まると、特典として県有施設の常設展観覧が無料になる「ボランティア活動証明書（施設入場券）」と引き換えができます。



【カード配布・ポイント発行の窓口】

- ・ふくい県民活動・ボランティアセンター
- ・県社会福祉協議会
- ・市町社会福祉協議会
- ・県健康福祉センター ほか

【常設展の観覧が無料になる県の施設】

- 県立恐竜博物館、県立歴史博物館、
- 県立美術館、県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館、
- 県立若狭歴史民俗資料館、県陶芸館、
- 県児童科学館（エンゼルランド 展示エリア）



問合せ先 ふくい県民活動・ボランティアセンター
 ☎ 0776-29-2522
 ✉ f-npo-c@ceres.ocn.ne.jp

● メールマガジン配信中！

ふくい県民活動・ボランティアセンターでは、NPO活動に関する助成金、イベントの情報やボランティア募集情報などを月2回（毎月第1・3木曜日）メールマガジンで配信しています。

NPO活動に役立つ情報が満載です。配信ご希望の方は、「eマガふくい（福井県メールマガジン）」のHPから申込みの登録を行ってください。

<https://www2.pref.fukui.lg.jp/melma/>

※「登録はこちらから」で「その他」を選択
 →「ふくい県民活動センターメールマガジン」にチェック

問合せ先 ふくい県民活動・ボランティアセンター
 ☎ 0776-29-2522
 ✉ f-npo-c@ceres.ocn.ne.jp

● 事業報告書の提出はお済みですか？

NPO法人は、法律により事業年度終了後3カ月以内に事業報告書を所管庁（福井県）に提出する必要があります。また、役員変更（再任も含む）があった場合は、「役員変更届出書」の提出も必要です。

提出書類の様式は、ふくい県民活動・ボランティアセンターのホームページからダウンロードできます。
 (http://info.pref.fukui.jp/danken/npo/)

問合せ先 ふくい県民活動・ボランティアセンター
 ☎ 0776-29-2522
 ✉ f-npo-c@ceres.ocn.ne.jp



NPO・ボランティアに関するご相談は…

ふくい県民活動・ボランティアセンター

住所 〒910-0858 福井県福井市手寄1丁目4-1 (AOSSA7階)

TEL 0776-29-2522

FAX 0776-29-2523

E-mail f-npo-c@ceres.ocn.ne.jp

開館時間 火曜日～金曜日 9:00～21:00
 土曜日・日曜日 9:00～17:00

休館日 月曜日、祝日（祝日でも土・日は開館）、年末年始

アクセス JR北陸本線「福井駅」より徒歩1分
 えちぜん鉄道「福井駅」より徒歩1分